

まさき議会だより

No.121

2024年5月1日発行

3月定例会

リニューアル!
ぜひご一読を



(令和6年2月 撮影)

P 2 一般会計当初予算 約 **128億円** 始動

P 9 一般質問 **4人が町政を質す**

P12 盛況で終わった議会報告&意見交換会

P15 保育士に聞きました **NEW!**

松前町
議会中継
[録画]



一般会計

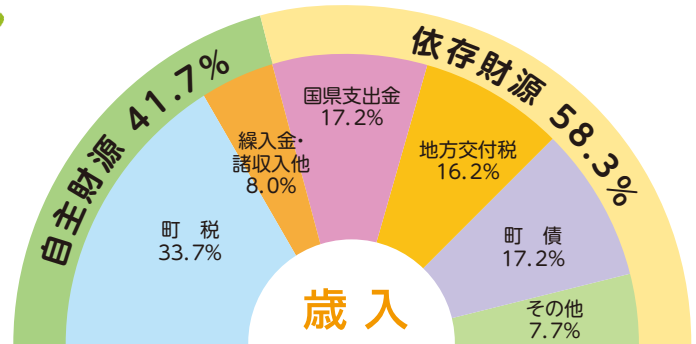
128億913万円
(前年度比8.6%増)

始動

歳出の状況は？



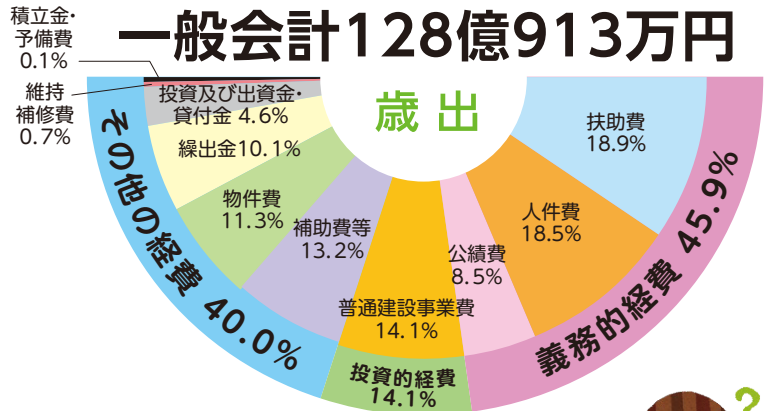
主に、投資的経費、人件費や社会保障関係費が増額になり、歳出全体で前年度より10億1562万4千円の増額になっているよ。



え～、10億円も増えたんだ！
歳入の状況は？



町税全体で1811万円減額だけど、可能な限り地方債(下表参照)を充当するとともに、財政調整基金などから繰り入れて何とか当初予算編成を行ったみたいよ。でも、補正予算以降の財源については、厳しい状況が予想されているの。



え～、こんなに借金して大丈夫？



地方債として起債したお金は返さなくてはいけませんよ。これに対し、交付税措置というものがあり、借金返済の何割かを国が肩代わりしてくれるんだ。3つの分野に限って交付税措置をしているよ。分野によって国の負担割合は違うんだ。例えば、防災対策なら30～75%なんだよ。だから、地方債全額を返済しなければならないということではないんだ。

主な地方債

水道事業繰出金	5億8820万円
筒井地区雨水対策事業	5億5200万円
松前幼稚園整備事業	2億5100万円
文化センター中規模改修事業	2億3920万円
塩屋地区雨水対策事業	1億5500万円
その他も含めた合計	22億 730万円

前年度の性質別歳出予算との違いは？



増減率が最も高いものは、
○投資及び出資金・貸付金で374%増
これは、水道事業に対する出資金(地方債参照)よ。
○普通建設事業費は、19.2%増。主なものは、
・筒井地区雨水対策事業 ・松前幼稚園整備事業 ・塩屋地区雨水対策事業 かな。
○人件費は、8%増
これは、人事院勧告による職員給与の引き上げや会計年度職員に対する勤勉手当の支給開始によるものよ。

どんな事業をするの？



第5次松前町総合計画に掲げられている5つの基本施策に着実に取り組み、「生きる喜び あふれる まち まさき」を目指しているよ。令和6年度の主な事業は下のとおりだよ。(◎は新規事業)

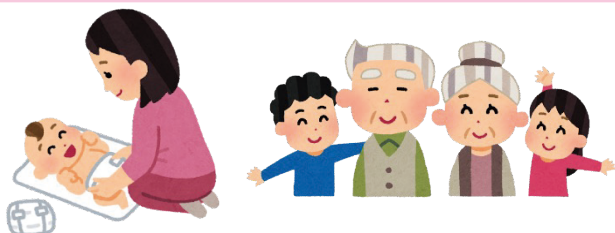
① 安全・安心な生活環境づくり

- ◎第3分団消防詰所建設に向けた準備
- ◎自衛隊OBを危機管理担当者として雇用
- ・筒井地区雨水対策事業
- ・塩屋地区雨水対策事業



② 笑顔で暮らせる健康づくり

- ◎第2子以降の保育料の無償化
- ◎紙おむつの購入に係る経済的支援を第1子からに拡大
- ◎子ども医療費助成を18歳までに拡大
- ・地域敬老事業補助



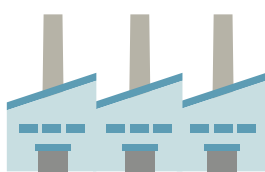
③ 豊かな心を育む人づくり

- ◎不登校児童生徒支援員設置
- ・文化センター中規模改修
- ・松前幼稚園整備事業
- ・ホッケー普及促進「エンジョイホッケー大会」の開催
- ・学校給食食材費緊急支援



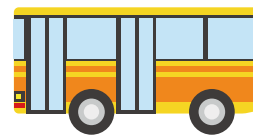
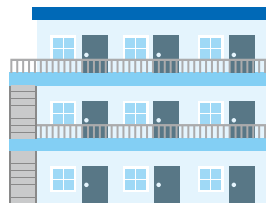
④ 活力あふれるにぎわいづくり

- ◎松前町観光協会支援
- ・農水産業・商工業の振興
- ・工場等設置奨励
- ・まさき町夏祭り運営支援



⑤ 快適で暮らしやすい基盤づくり

- ◎本村地区排水路改修に向けた準備
- ・新築住宅に係る浄化槽設置に対する補助金交付の再開
- ・松前駅前広場整備
- ・コミュニティバス運行事業費補助
- ・江川住宅(1棟・2棟)外壁改修工事



他の当初予算は？



右表のとおりよ。



その他の当初予算

国民健康保険特別会計		30億2518万3千円(前年度比3.7%減)
後期高齢者医療特別会計		5億9315万7千円(前年度比14.8%増)
介護保険特別会計	保険事業	29億7912万4千円(前年度比0.4%増)
	介護サービス事業	1951万9千円(前年度比66.3%増)
水道事業会計	収益的支出	4億4051万2千円
	資本的支出	27億1365万5千円
下水道事業会計	収益的支出	4億 684万8千円
	資本的支出	5億7123万3千円

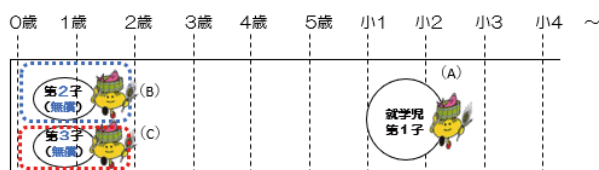
予算決算

予算を
チェック①

子育て、教育支援に重点

第2子以降の保育料の無償化

(例) 第1子(A) …小学生、第2子(B) …保育園児、第3子(C) …保育園児 の場合



…対象者(現行) …対象者(範囲拡大分)
無償 …無償範囲拡大

・第1子(A)を、保育料減免の制度においても第1子としてカウントします。
このため、これまで全額又は半額負担していた保育料が、**第2子以降無償となります。**

4億5492万円
(私立幼稚園・認定こども園等)
302万円 (認可外保育施設)

問 認可外保育施設の利用料も含むということだが積算根拠は。

答 現在、通っている6人を積算

松前幼稚園整備

2億8421万円



令和7年度に魅力ある幼稚園型認定こども園へ移行

問 園舎の整備に県からの補助は。

答 幼稚園業務システム導入の補助のみ。

18歳までの医療費助成

1億5424万円



令和6年4月
診療分から

紙おむつ購入補助を第1子からに拡大

1055万円



子育て応援
出生率の向上を

不登校児童生徒支援員の設置

163万円



松前中に専用の部屋と支援員1名

問 他の校区からの転校は可能か。

答 教育委員会と学校で協議し対応したい。

若年出産世帯応援 若年出産世帯奨学金 返還支援

1840万円



経済的理由で出産を諦めることがないように、出産後に要する費用や奨学金返還の支援

※若年夫婦の年齢を29歳以下から35歳以下に引き上げ

自衛隊OBを危機管理 担当者に

888万円

問 配置するメリットは。

答 東日本大震災を含め災害派遣に従事した経験、ノウハウを防災対策に生かすことができる。雇用の経費2分の1が交付税措置される。



警察OBを非常勤 特別職に

問 業務内容は。

答 伊予署との連携強化と交通安全対策、防犯対策の業務。伊予署との連携のほか、町へのクレーム対応に関する相談やアドバイス。カスタマーハラスメントにも対応



予算を
チェック②

災害対応や安全なくらしは

空家対策(調査)

46万円



問 立ち入り調査をした空家はどうするのか。

答 特定空家または管理不全空家に認定されれば指導勧告等を行う。改善がない場合は、最終的に行政代執行となる。

耐震診断・耐震化補助

2489万円



令和5年度は補正予算で木造住宅耐震化を促進。令和6年度も件数が増えれば補正予算を計上

防災対策

1968万円



難聴対策工事として町内3か所の屋外拡声子局を高出力の放送設備に取替えなど。

第3分団消防詰所建設に向けて

640万円



統合による組織力の強化へ

問 消防詰所の用地調査委託料の項目は。

答 建設用地は国調が入っていないため、測量業務、物件の調査、不動産鑑定業務を行う。

老成人健康教育

101万円



高血圧重症化予防を図るため、循環器専門医による集団教室の実施

問 実施の理由は。

答 高血圧症の方が多く、重点的に取り組む必要があるため。

保健指導もICT機器導入へ

49万円



ICT機器(ノートPC、モバイルプリンター、モバイルルーター等)を導入し、住民ニーズにあった保健指導を実施

予算を
チェック③

笑顔で暮らせる健康づくりは

こころの健康づくり

80万円



新たに小・中学生を対象に、こころの健康講座(SOSの出し方に関する教育)を実施

地域敬老事業補助

560万円



75歳以上の高齢者を対象に敬老会を実施する地域に対し補助金を交付

文化センター中規模改修

2億6580万円



※松前幼稚園整備や文化センター改修は、町債や公共施設維持管理基金を充てています。

浄化槽設置整備

1782万円

令和6年度から新築分の合併処理浄化槽の補助を再開

問 新築補助のあった時に比べ補助金額減の理由は。

答 町の財政状況と近隣市町の動向を見て決定

ホッケー普及促進

62万円



エンジョイホッケー大会を実施

まさき町産業まつり

950万円



10周年にあたり知名度のあるタレントの招致、資材価格や人件費の高騰などにより増額

まさき町夏祭り運営支援

1600万円



H-1グランプリは開催するが、テレビ放映は中止。その経費をはんざり会場整備(委託による)やドローンショー、人件費等に充てる。

予算を
チェック④

活力ある基盤づくりは

幹線町道整備

5500万円

南黒田工業団地の整備に併せ、国道56号から工業団地までのアクセス道路の整備

観光協会への補助事業

1000万円

松前町観光協会の運営等に要する経費の一部を支援することにより、観光・交流の推進を図る。

令和5年度予算の最終補正

一般会計	5億3780万8千円
国民健康保険特別会計	53万2千円
後期高齢者医療特別会計	202万8千円
介護保険特別会計	400万6千円
水道事業会計	11億2690万円

主なものは

- ・水道事業繰出金 3億1440万円
- ・粗大・埋立ごみ収集運搬処理委託料 2595万1千円
- ・新型コロナワクチン接種の償還金 7582万7千円

人 事

- 副 町 長 徳居芳之さん(浜)
- 教 育 長 足立一志さん(上高柳)
- 教育委員会委員 郷田智成さん(大間)
- 人権擁護委員 田中安男さん(大溝)

専 決 処 分

一般会計補正(9回目)
補正額 1億2660万3千円

○物価高騰の影響を受けている低所得世帯や低所得の子育て世帯の生活や暮らしを支援するため、以下の給付を。

- ・住民税非課税世帯…18歳以下の子ども1人当たり5万円
- ・住民税均等割世帯…1世帯当たり10万円
18歳以下の子ども1人当たり5万円

よろしくお願ひします



今の暮らしを後押しする改正を

松前町地域福祉計画策定委員会の設立



問 松前町地域福祉計画策定委員会は委員10名とあるが男女比は。

答 男女共同参画基本計画において審議会等には女性委員を3割程度登用とあるため、3名程度は女性委員を登用したい。

介護保険料の見直し



問 令和6年度から介護保険料が改正されるが料率は。

答 今回、国の指針により13段階での見直しがなされた。国の指針を基本に町独自に算出し、町にあった保険料率としている。

徳丸の町営墓地が拡張



問 徳丸の墓地以外でも拡張の予定はあるのか。また墓地周辺住民の同意は得られているのか。

答 他の地区からは墓地不足という声は聞いていない。拡張の同意は大字徳丸から得ている。

町職員の分限に関する規定の変更



問 禁固刑以上に処せられた職員は原則、失職する。改正後の条例では事情を汲んで職員の処分が決まることになっているが、その判断は誰がするのか。

答 救済の判断に関する委員会を作り、処分を決めることとする。

その他の議案

- ・マイナンバーに関する条例の一部改正
- ・町長・副町長・教育長の給与減額
- ・保育所と幼稚園の正規職員の給与改正
- ・会計年度任用職員の給与改正
- ・災害派遣手当の改正
- ・減免申請期限の改正
- ・地域密着型サービスの基準改正
- ・地域密着型介護予防サービスの基準改正
- ・居宅介護支援サービスの基準改正
- ・介護予防支援サービスの基準改正
- ・上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正
- ・水道事業給水条例の改正
- ・上高柳集会所の建て替えに伴う町所有地の譲与

全て慎重に審議し、いずれも可決しました。



一般質問



※すべての質問を掲載しているわけではありません。
 詳しく知りたい方は、QRコードを読み取り、録画中継をご覧ください。

災害に対する、
町の備えは万全か

今の備えでは不十分、
更なる見直しが必要

問

災害関連死にも繋がる災害時のトイレ問題の対策は。

答

町は避難所に3日分を目途として災害時トイレやその関係品を備蓄している。自宅避難者には各自携帯トイレ7日分の備えを呼びかけているが、避難の長期化を見据えて更に検討していきたい。

問

住宅の耐震診断や耐震工事の件数、金額の拡張については。

答

本町は県内他市町に先がけて住宅の耐震診断を無料で360戸実施し、耐震工事補助も149戸行ってきた。

能登半島地震のような災害が起これば、家屋倒壊や火災による多大な被害が予想されることから、今まで以上の耐震化促進が必要だ。

このため補助制度を拡充し、従来の耐震工事費の8割、上限を10万上乘せて110万円とする。併せて瓦屋根の軽量化のための改修工事費用も補助したい。

地域防災計画の見直しについては県の動向後としているが、町独自でできることは早目の実施を期待する。

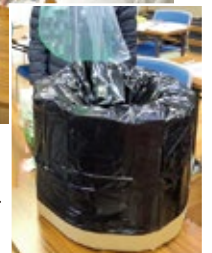


藤岡 緑
議員



地域で段ボールトイレ作りを
(西高柳)

完成品→



高齢者の生活支援は

まずは地域包括支援センターへ相談を

問 介護が必要になった時の窓口は。

答 地域包括支援センターにて、保健師、社会福祉士、主任介護専門員などの専門職がチームとなって高齢者や家族の困りごとの相談や支援を行っている。

問 コロナ禍後の介護予防の取組は。

答 訪問型サービスや通所型サービス、各種介護予防教室などを実施し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの実現に努めている。



美部 恵員
議 員



耕作放棄地の発生防止、効率的な農地利用の促進と担い手不足解消のためにも農業の魅力発信を。

※畦畔除去とは、水田や畑を区分けするアゼを除去し圃場を拡大すること

農地の畦畔除去を実施

問 畦畔除去の実施状況は。

答 募集期間が年度途中であったため、7件の実施に。今後も農地の集積・集約化を図り、農業の生産基盤を維持するために事業を継続。



みんなで楽しく! コロバンド

下水道区域の見直しは

区域を含めた計画の見直しを行う

問 人口減少を見据えた上での下水道整備区域縮小の考えは。

答 現在、整備を行っている事業計画区域の未整備区域においては、計画通り下水道整備を進めていく。

事業計画区域以外については、アフシヨンプラン策定の10年後にあたる令和8年度頃に、アフシヨンプランの見直しと合わせて、下水道整備区域の縮小を含めた下水道全体計画の見直しを行う。

最適な下水道事業の推進に向けて、取り組んでいきたい。



岡 俊員
議 員



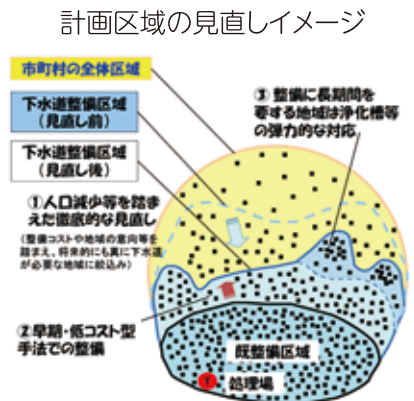
財政の長期シミュレーションを駆使し、持続可能な安定経営を目指した事業運営に努めるよう、希望し期待する。

問 「コストキャップ型下水道」などの手法を採用し、コスト削減の考えは。

答 本町においても、低コスト技術を取り入れ、管渠整備費用の削減に取り組んでいる。今後も様々な先進事例を取り入れながら、下水道整備や維持管理に掛かる費用の更なる低コスト化を目指す。

更なる低コスト化を目指す

コスト削減の努力は



国土交通省資料より



池内 邦仁
議員



利用可能な空家は地域のコミュニティーの場として使えないかな。

問 倒壊の危険のある空家対策は、本町では、適切に管理されていない空家がある場合は、各種補助の説明などを行い、所有者の自らの意思により必要な処置が講じられるよう努めている。それでもなお適切に管理されない場合は、町長の判断で特定空家または管理不全空家の判断を行う。この場合は、指導・勧告などさらに厳しい処置を講じることとしている。

手順を踏んで対応

倒壊の危険のある空家は



空家情報の提供に努めている

利用可能な空家の対策は

問 利用可能な空家の解消のため、町としてどのような取組をしているか。

答 県外の移住者向けに、えひめ空家情報バンクを通じて空家情報を掲載している。今後も引き続き空家バンクの紹介など情報提供に努める。また、県外から移住する場合は空家の改修などに補助をする事業もあるが、残念ながら活用実績はない。

本町の空家対策も今後を見据えて民間事業者などと空家の調査、相談、住教育、利活用などの事業連携が喫緊の課題である。

テーマ：議会だよりの編集について（効果的な議会活動の情報発信）

研修報告

議会広報常任委員会

1月23日～24日に、福岡県久留米市、同県大刀洗町にて、研修を受けました。学んだことを、今後の本町「議会だよりに」に生かしていきたいと思えます。

大刀洗町議会



「議会だよりの」特徴

- 見出し
 - ・ 15 文字以内で概要をつかみやすいように
- 町民参加
 - ・ 記事に関する町民の声を紙面に
- 政策提言を紙面に
 - ・ 議会モニターとの意見交換会や議会報告会での意見から政策提言し、それらを紙面に

久留米市議会



「議会だよりの」特徴

- 企画編集業務を民間業者に委託
 - ・ 全体のレイアウトなど、民間業者のもつノウハウや技術を最大限に活用
- 編集コンセプト
 - ・ 読みやすい平易な文章
 - ・ 文字と写真等の比率を6：4に
 - ・ 前面横書きに
 - ・ 市民や学生を紙面に

議会報告会

議員の自己紹介と議会の仕組み（委員会等）について報告しました。



盛況で終わった議会報告 & 意見交換会

意見交換会

5つのグループに分かれて、ワークショップ形式で意見交換を行いました。
一部をご紹介します！



- ◎中川原橋の渋滞をどうにかしてほしい
- ◎未来に続くよう、若い人と農業ができる町にしたい
- ◎小学校からの防災教育が必要
- ◎避難所が近くにない

◎未来を担う子どもたちに町づくりへの参画を！

- ◎政治に興味、関心を持ってもらうために議場の見学会を開くのはどうか
- ◎子どもたちが模擬議会の体験を通じて議会・議員・選挙について理解してもらおう
- ◎家庭で政治について関心を持ってもらう
- ◎このような意見交換会の場がもっとほしい
- ◎市街化調整区域が多く、自由に活用できない



などなど、他にもたくさんのご意見、ご要望が出され、活発な意見交換会となりました。また、参加ができない方からのご意見もしっかり受け取りました。

2月17日に議会報告・意見交換会を行いました。約30名の町民の皆さんにご参加いただき、活発な意見交換会となりました。

《アンケート集計結果》

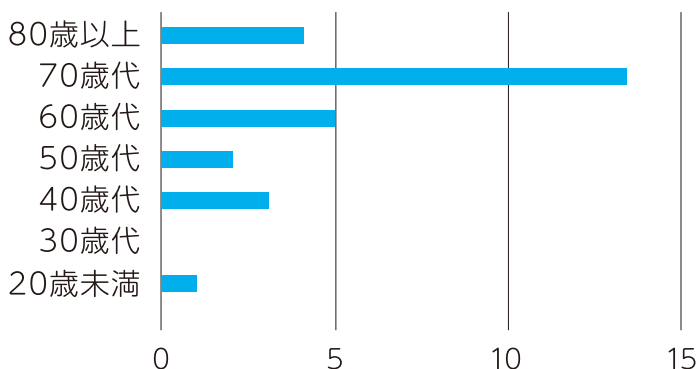
議会報告について

時間…ちょうどよい／19人
長い／3人、短い／3人

内容…わかりやすかった／10人
わかりにくかった／1人
どちらともいえない／6人

*集計されていない数は「無回答」

◎参加年齢(計28人)



意見交換会について

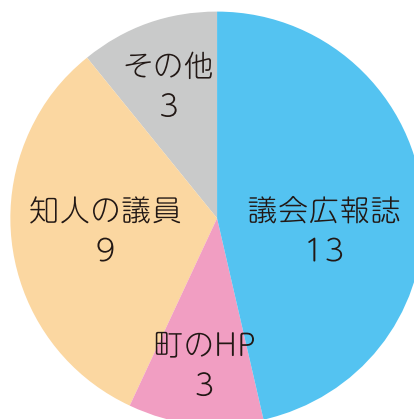
時間…ちょうどよい／14人
長い／0人、短い／12人

内容…よかった／13人
よくなかった／1人
どちらともいえない／6人

テーマ設定…あったほうがよい／20人
必要ない8人

*集計されていない数は「無回答」

◎何を見て開催を知りましたか？



ご意見 ご感想 ご要望など

- ・大変よい会だった／・続けてほしい／・勉強になった
- ・議員全員との交流はよい／・話す機会、交流の機会がほしい
- ・いろいろな人の意見が聞けて意見交換はとてもよかった
- ・ふれあいの場ができてよかった／・町発展のため開催すべき
- ・初参加だったが、参加してよかった、また参加したい
- ・地域の現状、多くの方の意見がきけてよかった／・出た意見は前向きに考えてほしい
- ・地域が変わればそれぞれ意見や考え方も異なると思った
- ・もっと多くの方、いろいろな年齢の方に参加してほしい

運営について

- ・ブレインストーミング方式でよかった
- ・意見交換会にもっと時間をさいてほしかった
- ・意見交換会はテーマ別に分かれる方が深まる
- ・会の目的がはっきりしていない
(運営も着地点もぼんやりしている。付箋の活用についても疑問しかない)

これらの集計結果は今後の議会報告&意見交換会に活かしていきます。
また、いただいた貴重なご意見やご要望は町政に届けていきます。
ありがとうございました。

保育士に 聞きました

松前ひまわり保育所の保育士さんたちに、
仕事や町のことなどについて聞いてみました。
(令和6年2月 取材)



谷岡さん



下地さん



藤岡さん



- ◎ 自分の支援が本当に子どものためになっているのか不安になる
- ◎ 仕事量が自分の可能範囲を超えることがある
- ◎ 事務仕事が多い
- ◎ 環境を整える時間をつくれな

「ご苦労や悩みは

- ◎ 愛着が深まったとき
- ◎ 子どもの信頼関係ができて、子どもたちにとって自分が特別な存在になったとき
- ◎ 子どもの信頼関係ができて、ながつたように感じられたとき
- ◎ 自分のしてきた援助が成長につながる

やりがいは

- ◎ 子どもたちの笑顔
- ◎ 成長をそばで見守ることができ

◎ 保育士、特にフルタイム職員が不足している

松前町の課題点は



- ◎ 松前町が4つあり、情報共有がしやすい環境にある
- ◎ 商業施設もあり自然もあり、環境がよい
- ◎ はだか麦畑がきれい
- ◎ 夕日が見える
- ◎ のどか
- ◎ 水が豊富

松前町のよいところは



◎ 子どもに対する保育士の人数を見直してほしい

議会に望むことは



町民の声

ネット傍聴をしてみても

岡田校区の町民より

松前町が議会の様子をネットで配信していると聞いて、これは見てみようと思いい、早速1月の臨時会の様子を見てみました。物価高騰に対する給付金については、議員さんから質問があったのは良かったと思います。質疑や討論があることが絶対だとはいいきれませんが、ともす

れば議案が出て、なんの疑問も持たれぬまま採決されるのは、いち町民からすると違和感があります。

みなさん、議員および理事者の皆さんがこのように毎日町のために頑張ってください。なので、時間があるときは議会を傍聴しに行ったり、ネットで見てみたりしませんか。少しでも町のことを知る、いいきっかけになると思います。新町長の活躍にも期待しています！

『町民の声』をお寄せ下さい

次号議会だよりの掲載の締切りは5月末です。300字程度で必ず名前・住所・連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。(投書多数の場合は、広報委員会で決定)

【宛先】〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係
◆Fax 985-4148◆

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。

【次回定例会の予定】

6月11日(火)～24日(月)

一般質問

6月17日(月)

インターネット
配信やっています



表紙もリニューアル!



今号より、表紙のデザインが変わりました。

「松前町」の議会が発行したものであることを強調するために「まさぎ」の文字を以前より大きくし、他の文字と横一列に並べました。

また、「まさぎ」の「ま」の文字は町花であるひまわりの色をイメージしました。



前回までの表紙

編集後記

広報委員会では、「議会だより」を広く町民のみなさんに手に取っていただき、読んでもらえる紙面にするための研修会を行いました。

表紙のデザインから各委員会報告など、レイアウトや表現の方法をご教示いただきました。

今回は、そんな手法を採用した新たな「議会だより」となっていると幸いです。

まだまだ改善すべき部分もたくさんあると思いますが、日々精進を忘れず、継続してよりよい紙面作りに励んでまいります。

(池内 邦仁)

議会広報常任委員会

- 委員長 曾我部 秀司
- 副委員長 池田 幸子
- 委員 影岡 俊範
- 委員 城村 トキ子
- 委員 渡部 恵美
- 委員 池内 邦仁
- 委員 重松 知之

